

# 2年学年だより

吹田市立第二中学校 第二学年  
平成 28 年 4 月 12 日発行 第 3 号  
世間のニュースから自分なりにもう1歩

## 熊本地震 避難11万人 余震165回

連日、熊本地震に関するニュースが報道されています。

テスト勉強や教室での授業も「勉強」ですが、世の中で起こっていることを通じて、それを一つ「自分なりに深めてみる」「疑問に思ったことを調べてみる」というのも勉強のひとつです。教室で受け身的に教えられる授業の内容はスッと頭から消えていくかもしれませんが、自ら興味をもって調べた情報は自分の血肉となりなかなか消えません。むしろそこが真の勉強と言えるかもしれませんね。ひょっとするとその延長線上にあなたが一生をかけて働く仕事があるかもしれませんよ。

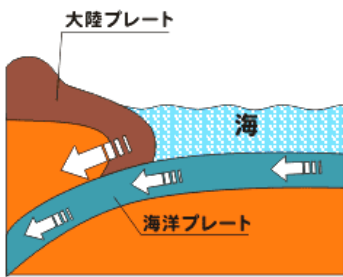
以下は「人と防災未来センター」「進研ゼミ」のHPより抜粋です。



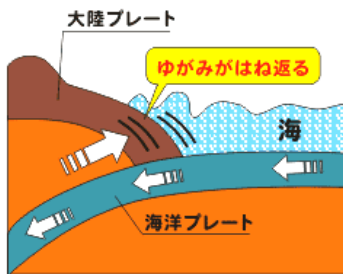
### 地震はどうして起こるの？



地球の表面は、厚さが70~100kmの10数枚のプレート(岩石層(かんせきそう))で覆(おお)われています。このプレートには、大陸(たいりく)プレートや海洋(かいよう)プレートがあり、大陸や海をのせてゆっくり動いています。日本のまわりには4つのプレートがあります。



このプレートは年に数センチずつ動いてぶつかりあい、そのゆがみがたまるとプレートは元に戻ろうとしてはね返ります。このときに、大きな地震が起こります。



また、こうしたゆがみが日本列島(にほんれいとう)の地下に伝わって、活断層(かつだんそう)(今後も活動する可能性(かのうせい)がある断層(だんそう))がずれを起こすと、内陸部地震(ないりくぶじしん)が発生します。



### なぜ日本は地震が多いの？

日本列島の付近には、ぶつかり合うプレートが4枚も集まっています。この4枚のプレートがおし合いへし合いするので、地震がとても多いのです。



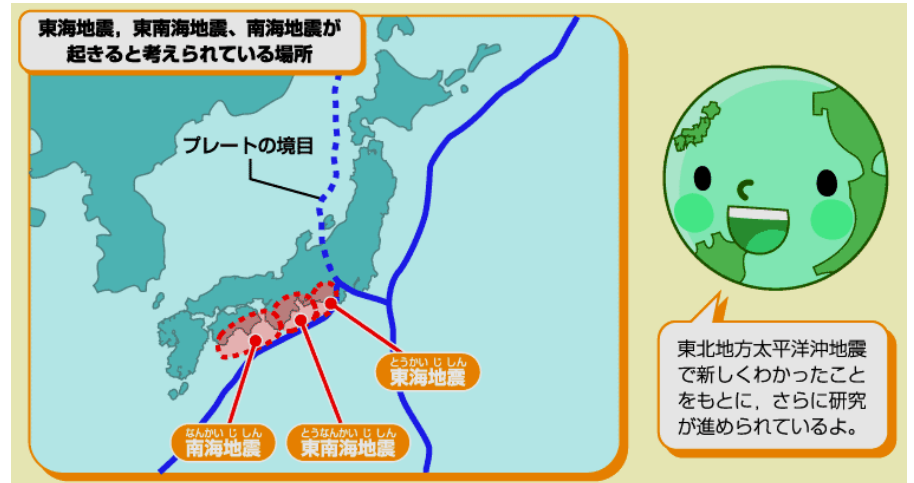
世界中で起きる地震の約10%は、日本列島の近くで起きているんだ。



### 大阪でもおきるかな？

地震は、地球の表面をおおう「プレート」といううすい板のようなものがぶつかり合っているさかい目の近くで多く発生します。日本のまわりにはいくつものプレートが集まっているため、大地震は日本のどこでも起こる可能性があります。

そこで、地震による被害を少しでも少なくするために、地震を予知しようと研究が進められています。予知の研究が進められている代表的なものが、およそ100年から150年おきに太平洋側でくり返し起きている東海地震、東南海地震、南海地震です。



東北地方太平洋沖地震で新しくわかったことをもとに、さらに研究が進められているよ。



### 地震がおきたら何すればいい？

地震のゆれを感じたら、まずはしょうぶなテーブルや机(つくえ)の下にもぐりましょう。大きなゆれが続く間は、じっと身を守っていることが大切です。火を消すときはゆれがおさまったのを確認(かくにん)してからおこなうようにしましょう。次にいつでも外へにげられるように窓やドアを開けるようにしましょう。



### 揺れがおさまったら外に逃げた方がいいの？

地震のときにどこにいるのが安全かは、そのときの状況によって変わります。もし大きなビルやマンションの中にいるなら、外ににげるよりも建物のなかでじっとしている方が安全な場合もあります。ひなん場所(大きな公園など)が指定されていることもあるので、地震のときは外に逃げるか家の中にいるべきかについては、住んでいる家や地域がどうなっているのか、家の人と確認したり、きみの家や周りの施設でどこがより安全な避難(ひなん)場所なのかを考え、事前に家の人と決めたりしておくのがよいでしょう。

以上はネットで調べた内容です。でも生の声に勝る教材はありません。もしおうちの方が阪神・淡路大震災の経験者なら一度お話を聞いてみたらどうかな？私は当時大学3年生で東京からボランティアに駆けつけましたが、神戸のまちは一面焼け野原で所々に黒煙があがっていました。倒壊のおそれのある家のなかには「ここから動きたくない」といいはおじいちゃんがありました。・・・最後に今回被災された方に心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。